

認知症への理解を深めましょう！

～9月は「茨城県認知症を知る月間」です～

認知症とは？

認知症は、何らかの原因で脳に障害が起こり機能が低下すること、ものの忘れや判断能力の低下などを引き起こし、日常生活がうまく行えなくなる脳の病気です。

65歳以上の高齢者のうち、認知症を発症している人は、2012年時点で約462万人と推計されています。2025年には、700万人を超えると見込まれ、高齢者の5人に1人が認知症と推計されます。約10年で1.5倍となり、急激に増加していくと予想されます。



認知症になるとどうなるの？

認知症になると、もの忘れがひどくなり、今が「いつ」で、ここが「どこ」で、目の前の人が「誰」なのか分からなくなるなどの症状があります。

認知症の症状の例

新しいことが記憶できない

- 食事を食べたこと自体を忘れてしまう

時間や場所が分からなくなる

- 日付や曜日、場所がわからなくなる

計画や手順が分からなくなる

- 料理などの手順がわからなくなる

考えるスピードが遅くなる

- 同時に二つ以上のことができない

認知症の人との接し方

認知症の人への対応の心得”3つの「ない」「1驚かせない」

1 驚かせない

● 正面から優しくおだやかな口調でできるだけ1人で話しかけます。

2 急がせない

● すばやい行動ができないので、ゆっくりと、決めつけず、相手のペースに合わせて対応します。

3 自尊心を傷つけない

● 認知症の人は、何も分らないのではありません。できないことを責めたり、命令口調で話しかけることや、子ども扱いするなどは厳禁です。



認知症サポーター養成講座の開催

認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の方やその家族を温かく見守る「応援者」を養成するための講座を開催しています。

開催する際は、お知らせ版でお知らせしますので、ぜひ参加ください。

市では、認知症になっても住み慣れたまちで安心して生活できることを目指して、次のことに取り組んでいます。

市地域包括支援センター ☎34-0324

講演会の開催

認知症とともによりよく生きる

日時 9月3日(土)
午後2時～午後3時30分

場所 市民文化センターアクロス小ホール

講師 日本認知症ワーキンググループパートナー
水谷佳子さん (のぞみメモリークリニック看護師)

申込なしでの参加も可能です。
気軽に来場ください。



結城市の皆様が主役です!!

コミュニティチャンネル!

「コミュニティチャンネル」とは、地域のイベントやお店情報、行政からのお知らせ、防災等の緊急情報など地域に密着した話題をお届けするチャンネルです。

結城ケーブルテレビ ☎0120-58-1822

※結城市が出資する第3セクターの会社です。

112ch 生中継「結城市議会 平成28年第3回定例会」
10時～ 9月7日(水)の開会日をはじめ、一般質問、閉会日を生中継します

CC9アワー (60分番組) 放送時間: 9時、17時、21時

結城市子ども議会

放送日: 8月29日(月)～

撮影: 8月4日

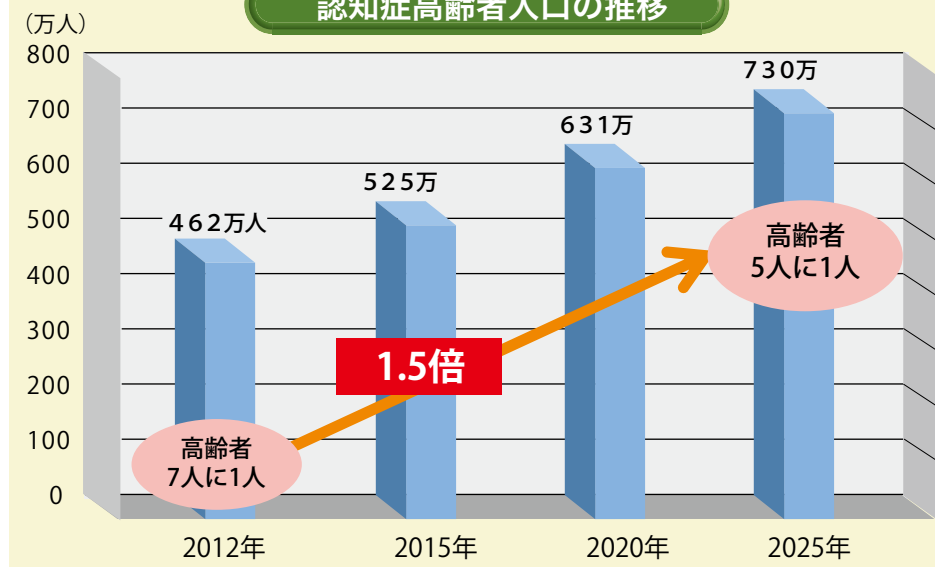
夏祭り特集: 結城盆踊り大会

放送日: 9月5日(月)～

撮影: 8月12日

※放送は変更の可能性があります。詳しくは電子番組表、またはケーブルテレビのホームページ(<http://cc9.jp>)でご確認ください。

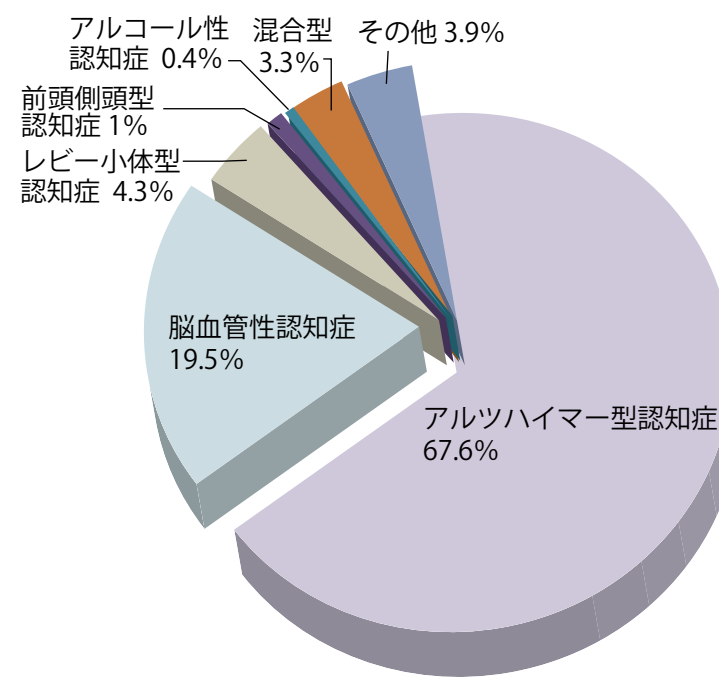
認知症高齢者人口の推移



出典:「日本における認知症の高齢者人口の将来推計に関する研究」

認知症はひとつの病気じゃない!?

認知症の原因となる病気には、左記の表のとおり、さまざまなものがあります。また、異なる原因の病気がいくつも合わさることもあります。もっとも多いのは「アルツハイマー型認知症」です。



資料:厚生労働省科学研究「都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応」による